

① コアジサシや裸地を利用する鳥類への配慮

コアジサシや裸地を利用する鳥類が利用可能な場所の候補について、図 5.10.3 にスケジュールを、図 5.10.4 に候補地を示す。

夢洲全体で大阪市と調整を行った結果、夢洲 1 区内水面の西側の区域（図 5.10.4 の丸印）について、2023 年度～2025 年度は草刈りや砂利敷き等の対策を実施することにより、コアジサシ等が利用できる区域となるよう裸地の形成に努める。

また、会場予定地内において、現時点で整備内容や整備スケジュールの詳細が未確定ではあるが、駐車場等の平面利用を予定している場所については、2024 年度中頃から舗装工事を予定しており、それまでの盛土工事の施工範囲等によっては、利用できる可能性があるため、詳細が決まった段階で改めて検討を行う。2026 年度の解体期間においては、土地返還の時期・形状等も未定であることから、大阪市と調整を行い、利用可能な場所の確保に努める。

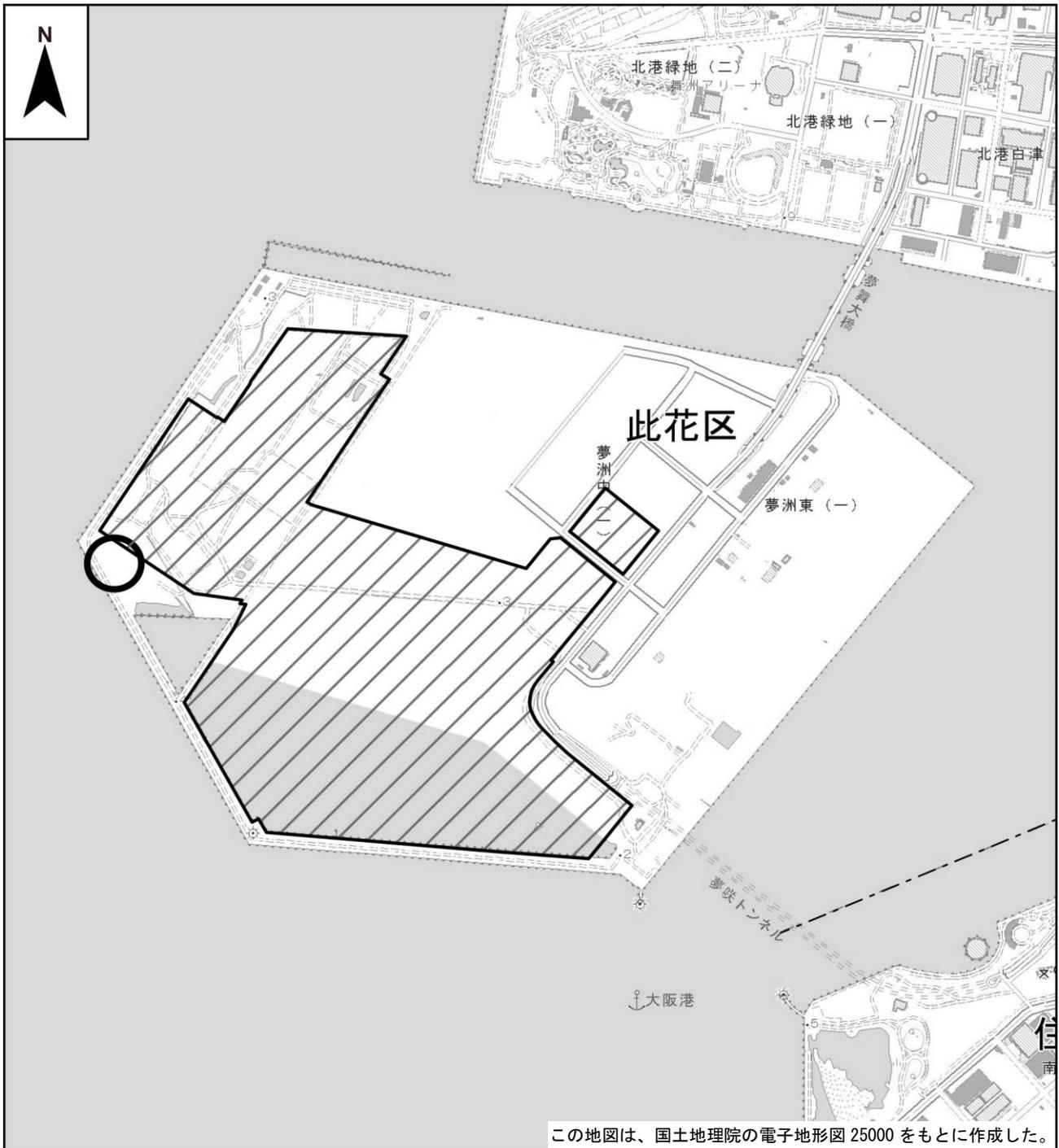
今後、工事スケジュールの具体化に併せて、会場予定地内外で利用可能な場所の確保について引き続き検討を行い、ホームページ等において公表する。

なお、本事業の後においても、大阪市は、コアジサシの飛来場所や希少種の生育場所の確保について、夢洲 1 区を基本に、有識者の意見を聞きながら対応を検討するとしている。

位置	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
コアジサシ 要対応時期 (4月末～8月中旬)				
1区内水面の 西側	利用可能			埋立工事
駐車場等 (平面利用)	利用検討	舗装等 整備	大阪・関西 万博開催	解体工事 利用検討

注：本図はスケジュールの概要を示したものであり、詳細は今後の検討により決定する。

図 5.10.3 利用可能な場所(裸地等)の候補地スケジュール



この地図は、国土地理院の電子地形図 25000 をもとに作成した。

凡例



会場予定地



夢洲1区内水面の西側の区域



市区界

1:20,000



注：本図はおおよその位置を示したものであり、詳細位置は今後の検討により確定する。

図 5.10.4 利用可能な場所(裸地等)の候補地